学校番号	３１７

平 31 年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	3	第１学年	増進堂 ● MY WAY Ⅰ ● MY WAY Ⅰ　WORKBOOK

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

- コミュニケーション英語Ⅰの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。そのため、言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。
- 中学校で習ったことの定着なしには、高校で習う新たな学習事項を使いこなすことはできません。そのため、最初の時期は中学校で学んだ内容を確認しながら授業を進めます。中学校レベルの内容から次第にステップアップしていくために予習復習は必ず必要です。
- 英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「実用的な英語を学ぶ」ということを意識して学習しましょう。
- 音読は外国語学習の中でとても大切な手法の一つです。英語のリズムやイントネーション、発音に気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるように、はっきりとわかりやすい音読を心がけましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】

履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（3 単位）及び「ベーシックイングリッシュ」（2 単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
・身近なトピックについて意見や情報を表明できる。 ・学んだり経験したことについてきちんと発言できる。 ・相手の発話に対して積極的に応答できる。 ・リズム、イントネーション、発音、声量に注意しながら話せる。	BE(TT) Show&Tell スピーチ インタビューテスト コミ英Ⅰ 課題研究、グループ発表など	・語句･表現･構造･文法に注意して英文を組み立てる ・つなぎの語句を使ってまとまりのある文を書く。 ・辛抱強く、辞書などを使い文を完成させる努力をする。	コミ英Ⅰ 考査前課題に英作文 長期休暇課題に英語絵日記 BE 学んだ文法事項､表現を使って自由英作文	・英検準 2 級レベルの概要を理解できる。 ・ゆっくりはっきり話されれば、身近なトピックは概要がわかる。 ・話し手の意図や気持ちを理解できるようにリズムやイントネーションの違いを聞き分けることができる。 ・場面や状況、相手の表情などを踏まえ、話し手の意図を把握することができる。	コミ英Ⅰ 学期ごとのリスニングテスト BE(TT) 授業内でのリスニングテスト	・250 語程度の英文を理解できる。 ・英文の構造を理解し、語句､文法事項等の知識を使って英文を理解する。 ・様々な種類の文を読み､書き手の意図を推測する。 ・発音・リズム･イントネーションに留意して音読できる。	コミ英Ⅰ 毎授業での音読レース。 BE(TT) 暗唱文の音読、グループ音読

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (８時間) A Story about Names	姓名の順、姓の成り立ち、姓のない国など、名前を巡る世界の状況について学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペア･ワークにおいて、互いに協力しながら､会話を続ける。 次にグループワークとして音読レースを行う	各国における名前をめぐる事情の違いについてのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで質疑応答をする。	ペア･ワークにおいて、互いに協力しながら、会話を続けている。グループワークで音読の正確性と発音を評価基準として加える。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		名前についての説明を読んで、その内容を要約する。	各セクションの内容を、画像を見ながら口頭と書面で要約する。	名前についての説明を読んで、その内容を要約することができる。	ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		各国においての名前をめぐる認識をふかめ、読んだことを理解する。	セクションごとに、関連した画像などを見ながら、ストーリーを理解し、音読を通じて内容を感じ取る。	姓名について各国による事情等を理解することができる。	定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		中学校レベルの動詞、目的語、時制についての理解度を深める。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。特に文型について徹底確認する。	SV／SVO／SVCなどの文型を理解している。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
Lesson 2 (８時間) Messages from Yanase Takashi	やなせたかしさんがアンパンマンを通して、私たちに残したメッセージを通じて、平和について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペア･ワークにおいて、互いに協力しながら､内容理解を深める。	自分の好きなキャラクターについてワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで質疑応答をする。	ペア･ワークにおいて、互いに協力しながら、会話を続けていく。音読、群読をさせる。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		自分の考えやある人やものの様子などを簡潔にまとめて書く。	ワークシートを用いて、自分の考えや好きなキャラクターをまとめて書く。	内容を理解し、自分の考えや好きなキャラクターについて簡潔に書くことができる。	ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		やなせたかしさんからのメッセージについて理解する。	セクションごとに、関連した画像などを見ながら、やなせたかしさんの考えるヒーローのイメージとともに、その内容を理解する。	やなせたかしさんについて読んだことを理解することができる。	定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		文型（SVOC）それぞれの意味や働き，比較・最上級の形を理解する。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	文型、比較級や最上級を理解している。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストにおいて、知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (8時間) Purposes of the Olympics	オリンピックは4年に1度のスポーツイベントであるが、その目的とは何か。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		オリンピックの歴史（古代･近代）とオリンピックの問題点､その意義について学ぶ。	オリンピックの基礎知識を学ぶ。また、オリンピックを通して国際交流への関心を養う。	ペアワークによる音読、さらに群読の経験を増やして、なめらかな音読をどれだけできるようになるか。	グループでの言語活動を観察する。 ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		オリンピックの歴史（古代･近代）また、その問題点とは何か。聞き手に伝わるように話す。	オリンピックの歴史（古代・近代）また、その問題点について､グループで互いに話し合う。	英語を音読の際、内容が聞き手に伝わるように話すことができる。	グループでの言語活動を観察する。 ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		オリンピックの歴史とその大切さ、また問題点を理解する。	セクションごとに、オリンピックの開会式を描いた絵また写真などを見て、その内容を理解する。	オリンピックの基礎知識について読んだことを理解することができる。	定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		助動詞と受動態の理解。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	助動詞と受動態の意味やその形を理解しているかどうか。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
Lesson 4 (8時間) 病院に設置されている芸術作品から、人々を癒すことができる芸術の力を学ぶ。	芸術作品の病院における例について。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペア･ワークにおいて、互いに協力しながら､自然な対話を心がけて話す。	ペアで協力してワークシートに対和文を完成させる。 それに基づき、自然な会話をする。	ペア･ワークにおいて、互いに協力しながら、自然な対話を心がけて話すことができる。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		病院に設置されている芸術作品について自分の考えを、英語で表現する。	病院にある芸術作品の効果について簡単な英語で話すことができる。	病院内の芸術作品の効果について理解し、ポイントとなる英語表現を記憶する。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		病院の芸術作品の意義を理解し、相手にわかるように表現する。	セクションごとの芸術作品の意義を感じ取り、そのイメージとともに、その内容を理解する。	外国と日本の視点で病院の芸術作品のあり方を理解することができる。	定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		現在進行形／現在完了形／過去完了形に理解する。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	現在進行形／現在完了形／過去完了形　それぞれの意味や働き，形を理解している。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストにおいて、知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 (8時間) Writing Systems in the World	世界の様々な文字やその成り立ち、書き方について	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペア･ワークにおいて、協力しながら、会話を続ける。	グループで取り上げるアイスクリームの種類を決め、個人でそれについて調べてくる。グループ内で説明する。グループの意見をまとめる。	グループ･ワークにおいて、みなで協力しながら、会話を続けている。	グループでの言語活動を観察する。 ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		自分の関心のある文字について１つ選び、それを英語で表現する。	ワークシートを用いて、本文中に出てきた表現を使いながら、文字の成り立ちの歴史について簡潔な説明文を書く。	世界の言語や文字を取り上げ、概要と魅力を英語で簡潔に説明することができる。	ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		文字ができるには長い年月がかかり、その成り立ちの相違を本文を読んで理解する。	セクションごとに、関連した画像などを見ながら、文字や文章、そのイメージとともに、その内容を理解する。	文字ができるには長い歴史があり、その上に今日の存在があることを読んで理解することができる。	定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		動名詞／to-不定詞／It is ---to-不定詞のそれぞれの意味や働き，形を理解する。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	動名詞／to-不定詞／It is ---to-不定詞のそれぞれの意味や働き，形を理解している。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
Lesson 6 (8時間) Washoku-traditional Japanese Dishes	無形文化遺産に登録された和食の特徴について、食文化を守る取り組みについて考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペア･ワークにおいて、互いに協力しながら、会話を続ける。	ペアで協力してワークシートに対和文を完成させる。 それに基づき、自然な会話をする。	ペア･ワークにおいて、互いに協力しながら、会話を続けている。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		説明文を対話文に変換し、発表する。 感情をあらわす表現を用い、聞き手に伝わるように話す。	説明文を対話文に変換する方法を復習し、実践する。感情表現を取り入れる。 ペアで対話を発表する。	説明文を対話文に変換し、発表できる。感情をあらわす表現を用い、聞き手に伝わるように話すことができる。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		和食の特徴、食の進化と伝統についてその内容を理解する。	和食と各国の食について読み、その内容を理解する。	和食と各国の食についてきちんと理解できているかどうか。	定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		関係代名詞／SVOOのそれぞれの意味や働き，形を理解する。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	関係代名詞／SVOOのそれぞれの意味や働き，形をきちんと理解し表現できるかどうか	言語の使用場面と働きを意識した定期テストにおいて、知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 (8時間) From Landmines to Herbs	ハーブが作り未来。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペア･ワークにおいて、互いに協力しながら､会話を続ける。	珊瑚礁に関する個人の考えをしっかり持ち、それをペア･ワークにおいて発表する。互いに協力しながら、よりよい案を一つに絞る。	ペア･ワークにおいて、互いに協力しながら、会話を続けている。珊瑚礁とは何かを話し合いその重要性を理解させる。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		カンボジアの農地の状況とその危険性を聞き手に伝わるように話す。	カンボジアの農地の利用の観点から考え、聞き手に伝わるように話す。ペアワークで行う。	耕作できない農地をハーブを作ることによる就労の観点から考え、聞き手に伝わるように話すことができる。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		カンボジアの農地がなぜ使われないままになっていたのか。その原因と問題を読んで理解する。	写真やネットからの知識と実例を読み、その問題と内容を理解する。	農地の再生とハーブを結びつけて理解することができる。	定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		現在分詞、過去分詞の形容詞的用法と分詞構文を理解する	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	現在分詞、過去分詞の形容詞的用法と分詞構文，それぞれの意味や働き，形を理解している。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
Lesson 8 (8時間) A Mysterious Object from the Past	古代の遺物を通じて、人類の文明について学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		グループ･ワークにおいて､みなで協力しながら、会話を続ける。	英＝Ee 漢字についてその面白さと芸術性について考える	グループ･ワークにおいて、みなで協力しながら、会話を続けている。	グループでの言語活動を観察する。 ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		本文に基づき発見された物体は何か？また何に使われたのか。その謎を本文から読み取り、グループで発表する。	発見された物体とは何か自分の考えをグループ内で話す。グループで考えをまとめて、クラスに対して発表する。	発見された物体について自分の考えを簡潔にまとめ、グループの意見をまとめられる。	ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		発見された物体はどんなことに使われたのか。その内容を理解する。	セクションごとに、関連した画像などを見ながら、アンティキテラの機会の断片の内容とその内容を理解する。	アンティキテラとは何か、どの程度その用途が分かったのかを理解することができる。	定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		関係副詞、It ~ that --- のそれぞれの意味や働き，形を理解する。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	関係副詞、It ~ that--- それぞれの意味や働き，形を理解している。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストにおいて、知識が身についているかを判断する。

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
Lesson 9 Sesame Street	セサミストリートを通じて、平等を多様性や各国が抱えている諸状況について学ぶ	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		グループ･ワークにおいて､みなで協力しながら、会話を続ける。	家庭学習として、自身の意見を考えてくる。グループ内で発表し、一番いいものを決める。	グループ･ワークにおいて、みなで協力しながら、会話を続けている。	グループでの言語活動を観察する。 ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		グループで、世界各国独自のセサミストリートの登場人物について話し合い、クラスで発表する。	世界各国独自のセサミストリートの登場人物についてグループで考えをまとめて、クラスで発表する。	グループで、世界各国独自セサミストリートの登場人物についての考えをクラスで発表することができる。	グループでの言語活動を観察する。 ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		セサミストリートが伝えたいことが何なのかを考える。	セクションごとに、関連した画像などを見ながら、セサミストリートが伝えたいことが何なのか考える。	セサミストリートが伝えたいことが何なのかの自分なりの理解度。	定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		If - 節、仮定法過去／I wish~ / as if ~について，それぞれの形と意味を理解する。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	If - 節、仮定法過去／I wish~ / as if ~について，それぞれの形と意味を理解している。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
Lesson 10 （８時間） Heritages of Beatrix Potter	絵本作家のベアトリクス･ポッターの生き方を学び､環境保護について考える	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペア･ワークにおいて、互いに協力しながら､会話を続ける。	ペアで協力してワークシートに対和文を完成させる。 それに基づき、自然な会話をする。	ペア･ワークにおいて、互いに協力しながら、会話を続けている。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		ベアトリクス・ポッターの生い立ちと成人後の活動をクラスのみんなに理解してもらえるように話す。	箇条書きで彼女の子供時代の事柄と、大人になってからの内容を英語で書く。 ペアでそれらを確認する。	ペアで子供時代の事柄と成人後の内容を発表できる。聞き手に伝わるようにできる。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		ベアトリクス・ポッターの生い立ちや考えについて読んだことを理解する。	セクションごとに、関連した画像などを見ながら、ベアトリクス・ポッターについて読み、そのイメージとともに、その内容を理解する。	ベアトリクス・ポッターの生い立ちや考えについて読んだことを理解することができる。	定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		SVO + to 不定詞／SVOC／SVOO のそれぞれの意味や働き，形を理解している。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	SVO + to 不定詞／SVOC／SVOO などそれぞれの意味や働き，形を理解しているかどうか。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストにおいて、知識が身についているかを判断する。